

# 《拓の会ニュース》

Vol.33

## ■拓の会例会予定（4月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

## 拓の会スタートオリエンテーション

- ◆日 時:4月13日(木)19:00~21:00 ◆会 場:とかち館(帯広市西7条南6丁目2)
- ◆内 容:①概要説明 ②各グループでの運営打合せ ③各グループからのPRタイム

【2023年度は現在10グループで募集中です。ご自身・お知り合いの方の登録お待ちしております!】

- |                                |                                 |
|--------------------------------|---------------------------------|
| □第1グループ『侃々諤々』                  | □第2グループ『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』 |
| □第3グループ『とかちの魅力を考える会』           | □第4グループ『会計・財務の超初級』              |
| □第5グループ『持ち味を活かす職場づくりを考える』      | □第6グループ『とかちカルチャー発信』             |
| □第7グループ『LiveCommerce(ライブコマース)』 | □第8グループ『気軽に話そう!あなたのマーケティング実践会』  |
| □第9グループ『よろず見聞学(楽)』             | □第10グループ『補助金・助成金を考える』           |

## ■拓の会例会報告（3月）

### <第1グループ>『侃々諤々』グループ

記 録：山崎氏

- 日 時：3月15日(水) 19:00~21:00
- 場 所：同友会事務所またはZOOM
- 参加者：9名
- テーマ：不便を抱えて働く立場から守る立場へ
- 話題提供者：ひらの社会保険労務士事務所  
社会保険労務士 平野 直美 氏

#### 【感想・報告】

小売業から社労士として転職された平野さんのお話をお聞きしました。会社員時代、雇用される立場の中で、配偶者の転職、実親の介護により決められた時間や休日働く不便や自身が望まない転職、休業をすることになり、キャリアを活かして働くため、自由に働くため、自分の他にも同じ不便な思いをして働いている人の力になる為、社労士として独立を考えたお話をお聞きしました。「(企業が)もう少し働きやすかったら・・・」を感じて会社員として20年間、働き続けた平野さんだからこそ、十勝の企業と共に社労士として働きやすい職場を作って行って頂けるのだらうと希望を感じました。社労士の他にもメンタルヘルスマネジメント、キャリアコンサルタント等、これから更に必要とされるだろう心の部分のサポートが出来る勉強されていて、なお一層心強く感じると共に、今後更に活躍されていこう事を感じました。



### <第2グループ>

記 録：井上氏

- 『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』グループ
- 日 時：3月22日(水) 19:00~21:00
- 場 所：同友会事務所
- 参加者：8名
- テーマ：カードゲームを通して、コミュニケーションを図ろう
- 話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

2022年度最後の例会となりました。参加されたメンバーの皆さん1年間ありがとうございました。最後の例会は冒頭に「コミュニケーションスキルが高い人って?」というお題でディスカッションを行い、『聴く力』という言葉が多くの方から出ました。自ら声をかけて、相手の話を引き出し、拜聴して相手の気持ちを理解する・簡単なようでとても難しいことですが、少しでも近づけるよう日々を過ごしていくという話でまとまりました。

残り時間は、私(井上)が用意したカードゲーム「はぁ?というゲーム」を行いました。予想に反して非常に盛り上がりました。詳しいゲーム内容の説明は省きますが、皆の声が大きすぎて、隣の会合から苦情がきました(苦笑)。こういった遊びの要素も例会の中には必要だと感じ、『学び・喜び・遊び』の精神でこれからも例会を行っていきます。



### <第3グループ>

記 録：赤部氏

- 『~とかちの魅力を考える会~』グループ
- 日 時：3月24日(金) 19:15~21:15
- 場 所：同友会事務所またはZOOM
- 参加者：6名
- テーマ：総括と来期の予定について
- 話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

今回は2022年度最終例会ということで、活動の振り返り(今期の統括)と来期の活動について討議しました。今年度はコロナ禍3年目の活動ではありましたが、前年、前々年のようなコロナの影響による中止もなく無事に例会を行うことが出来ました。お忙しい中、例会の開催にご協力いただいた事業者の皆様、例会に参加して下さった方々に厚く御礼申し上げます。次年度は、第3グループへの新規入会の方がいることから、新たな活動内容のアイデアを加えて行くことや4月のオリエンテーションである程度実施内容を固めていく等の意見が出されました。第3グループのテーマである~とかちの魅力を考える会~のコンセプトや今後の方向性について改めて考える良い機会にもなりました。当会がさらに魅力のある例会づくりを行えるよう、次年度も積極的に活動を推進していくことを確認して閉会しました。



# 《拓の会ニュース》

Vol.33

## ■拓の会例会報告（3月）

<第4グループ>『会計・財務の超初級』グループ  
記録：岡村氏

- 日時：3月29日（水）19：00～21：00
- 場所：うぐいす
- 参加者：10名
- テーマ：今年度の反省と次年度の打ち合わせ&懇親会

### 【感想・報告】

ついに関催しました4G初めての居酒屋例会。会場は(株)あんく瀬戸さんがオーナー、息子さんが店長で先週オープンしたばかりの梅酒酒場「うぐいす」、梅に鶯と相性(縁起)の良い名前にしたそうです。乾杯、食事と舌が滑らかになったところで皆さんの今期参加された感想と自社への思い、今後会に期待することなど様々な感想、意見を伺いました。

今期は複式簿記の初歩、復習、若干の応用と普段の実践経営の基礎のまた基礎であったと思います。次期は初歩の勉強を行いながらも実践で即利用できる手法、話題などを織り込めればより興味がわくのかな?と思いました。実際、我々が直接目にする自分の成績書(決算書)で過去を見つめなおし、次の一手を探ることができれば日々の漠然とした不安(資金繰り等)の緩和解消となりますよね?酒が入り少しわがままになった自分の話を真剣に聞いていただける皆さんに感謝します。同友会の醍醐味を感じた例会でした。ただ話の一部しか覚えていません。



<第5グループ>『障がいの特性を学ぶ』グループ  
記録：及川氏

- 日時：3月9日（木）19:00～21:00
- 場所：同友会会議室またはZOOM
- 参加者：5名
- テーマ：函館支部障がい者雇用セミナーをみて障がい者雇用について考える
- 話題提供者：参加者全員

### 【感想・報告】

【函館支部、障がい者雇用セミナーをみて障がい者雇用について考える】のアーカイブ動画を視聴して、他支部の障がい者雇用の実例を学びました。初めての試みですがとても参考になりました。

この動画を視聴した後、参加者でグループワークをしました。自社が取り組む参考になりました。塗装業の方の話では、障がい者だったとしても、この業界に興味を持ち、せっかくだからチャレンジしてみたいと言われているのだからこちら側もチャレンジしてみる価値はあると、考える視点を変えることでインターンシップを活用した事例は、人手不足で困っている業界にとっては目からうろこでした。また、職員の残業が多くブラック化していたところから働く環境を良くしようと取り組んだ企業は、障がい者とともに働くことで一般の社員の働き方や考え方が変わったり、お客様とのかわりが良くなったりと変化を遂げた話でした。私たちも考え方を柔軟にして取り組む必要性があると感じた例会となりました。

<第6グループ>『電子書籍』グループ  
記録：高橋氏

- 日時：3月31日（金）19：00～20：30
- 場所：同友会会議室またはZOOM
- 参加者：5名
- テーマ：各プロジェクトの進捗等
- 話題提供者：高原 淳 氏、山崎 美華 氏、高橋 智信 氏

### 【感想・報告】

今年度最後の例会となりました。各々がどのような事に役だったのかを発表していきました。

私としては【十勝、帯広の昭和の記憶】を作るというところから写真集め、コラム、販売促進と本が出版から流通、販売までを考えられるいいきっかけとなりました。また電子書籍グループ内のことなのでこの写真集も電子書籍になりますが、紙の本が先で電子書籍という流れがあるからこそ世界が広がっていくと感じ、そこにはリアルがあり電子につながる本質的な部分があります。参加者の中で「本の作成の工程がわかって良かった」とか、「自分の仕事に本、電子書籍をリンクさせていけるイメージが出来た」とか「このグループの取組を通じて仕事の幅が広がった」と言う声も上がりました。本の世界は自分で読み進めていかなければ物語は進まないです。昨今の経営も自分で進めていかなければ道は開けません。そういう意味でより本を読んで見識を積極的に広め世の中にイノベーションを起こして行くのは読書家だという信念で次年度も取り組んでいきたいです。

自社や業界の課題と地域の将来像について語りあう例会となりました。

# 《拓の会ニュース》

Vol.33

## ■拓の会例会報告（3月）

### <第7グループ>『LiveCommerce』グループ

記録：小野寺氏

■日時：3月15日（水）9：30～11：30

■場所：坂根牧場

■参加者：3名

■テーマ：坂根牧場【大樹】アニマルウエルフェアで何が変わったのか？乳lifeなチーズを紹介。

#### 【感想・報告】

今回のライブ配信は同友会とかち支部、大樹地区会長の坂根牧場さんにお邪魔させて頂きました。現在4代目の代表で90年の歴史がある牧場で酪農と乳製品・肉の加工・販売をされている坂根さん。放牧飼育にこだわり、ストレスがなく健康に牛が育てられる環境を整え、アニマルウエルフェア畜産認証を取得されているとのことでした。チーズづくりに取り組むあたり、まずは土づくりからこだわり、良い土→良い牧草→健康な牛→おいしい生乳→おいしいチーズという流れができました。

チーズづくりは自社工場で奥様が担当し「乳Life」というブランドで納得のいく物だけを出荷するというこだわりようで、ジャパン・ナチュラルチーズアワードに初出場で3部門入賞という快挙を成し遂げました。また牛乳をだす役割を終えた牛を肉として買戻し「草乃牛」という自社ブランドで販売もされており、酪農家である坂根牧場さんならではの健康な牛の肉も好評とのことでした。

チーズ工場の2階から見る風景が素晴らしく、近々ゲストハウスとしてオープンする予定もあるという新たな事業にも取組まれている坂根代表、酪農という仕事を楽しく、恰好よく！これからも活躍されるのが大変楽しみな牧場でした。



### <第8グループ>『ウェブマーケティング』グループ

記録：永松氏

■日時：3月16日（木）19：00～22：00

■場所：旬菜まさゆめ駅前店

■参加者：8名

■テーマ：次年度のグループ名の改名と活動内容の再検討など

■話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

3月例会は一年の活動の総括と会員間の懇親の場として充実した時間を過ごすことができました。第8グループが発足してまだ日が浅いため会員相互で試行錯誤に方向性をはかりながら進んできました。マーケティングとは何かという基礎的なことから、実際の集客に生かすにはどのような方法があるのか、SNSの利用など実際にアカウントを作成して肌感覚で感じられるように実践していきました。会員間でのマーケティングに関する知識もかなりの差があるということが、例会の中でも毎回取り上げられ、それをどのようにほどよくレベルアップを図ることができるのか、活発に意見交換ができる例会であり、それぞれが熱意をもって例会の運営がなされたと感じる一年でした。

業種が違う会員のそれぞれの考えについて意見交換を行い、自分一人では考えられなかった一面を発見し、それぞれに応用していくことも今後の経営上のプラスになるのではないかと感じました。

